

日身連

発行所
社会福祉法人
日本身体障害者団体連合会
(中央障害者社会参加推進センター)
 発行人 嵐谷 安雄
 東京都豊島区目白3丁目4の3
 デアダンクビル4階
 TEL03-3565-3399(代)
 FAX03-3565-3349
<http://www.nissinren.or.jp>
Japanese Federation of Organizations of Disabled Persons (JFOD)
 年間購読料 正会員1部 300円
 非会員1部 1000円

来年度の事業計画並びに予算案を承認 第3回定例理事会・第2回定例評議員会開催

平成25年度第3回定例理事会(3月5日)ならびに第2回定例評議員会(3月18日)が、いずれも東京都障害者福祉会館において開催されました。嵐谷安雄日身連会長からは、「役員改選により新体制となったなかで、特に、日身連の財政問題については検討委員会を中心にしてしっかり取り組んでいく。また、障害者権利条約が批准された今、条約を反映した障害者施策の一層の促進が望まれる。引き続き、当事者団体としての提言に努めていく。」との意向が示されました。



第3回定例理事会の様相

◆第3回定例理事会

3月5日、理事17人が出席(委任状提出4名)し、理事会が開催され、平成25年度補正予算案、平成26年度事業計画案及び予算案を含む8議案が審議、すべて承認されました。東日本大震災にかかるとしては、震災直後に設置した対策本部及び被災地対策本部は、3月31日をもって解散し、義援金は福島県身体障がい者福祉協会に対する第4次配分をもって終了することが承認されました(詳細4面)。また、第59回日本身体障害者福祉大会しまね大会における日身連会長表彰の受賞候補者については、提案のとおり、51名が承認され、23日の大会式典において表彰することが決まりました。

そのほか報告事項として、消費税増税に伴うジパング倶楽部年会費の値上げや障害者施策の動向、12月の第2回定例理事会で審議された日身連要望事項の取りまとめ

進め、平成26年度要望事項として提出する予定であることなどが報告されました。(評議員会においても同様に報告)

《理事会議案》
 第1号 岡山市身体障害者福祉協会の日身連入会

第2号 日身連評議員交替の同意

第3号 日身連理事(会長枠)の欠員

第4号 東日本大震災にかかる日身連義援金第4次配分金要望

第5号 東日本大震災支援にかかる日身連東日本大震災対策本部並びに被災地特別対策本部の解散

第6号 第59回日本身体障害者福祉大会しまね大会における日身連会長表彰被災者の承認

第7号 平成25年度会計補正予算案

第8号 平成26年度事業計画案

第9号 平成26年度会計収支予算案

◆第2回定例評議員会

3月18日、34名の評議員が出席し、評議員会が開催されました。会議では、理事会での承認を経た平成25年度補正予算案、平成26年度事業計画案及び予算案、岡山市身体障害者福祉協会の入会(詳細4面)、東日本大震災第4次配分金及び対策本部の解散のほか、欠員だった日身連理事(会長枠)1名及び監事1名の選任同意について審議し、すべて了承されました。また、2月に新聞報道でも騒がれた佐村河内氏の事件を巡って、厚生労働省で聴覚障害の認定方法に関する検討が行われることについて、全日本難聴者・中途失聴

者団体連合会が厚生労働大臣に対して要望書を提出したことが報告されました。

《評議員会議案》

第1号 岡山市身体障害者福祉協会の日身連入会

第2号 日身連理事(会長枠)及び監事候補者の選任同意

第3号 東日本大震災にかかる日身連義援金第4次配分金要望

第4号 東日本大震災支援にかかる日身連東日本大震災対策本部並びに被災地特別対策本部の解散

第5号 平成25年度会計補正予算案

第6号 平成26年度事業計画案

第7号 平成26年度会計収支予算案

新理事・監事・評議員のご紹介

寺尾 徹
 前田 義隆
 安田 保
 一谷 静夫
 上村 嘉寿彦
 日野 勝

理事(社会福祉法人浴風会常務理事)
 監事(青森県身体障害者福祉協会会長)
 評議員(茨城県身体障害者福祉協会専務理事兼事務局長)
 評議員(京都府身体障害者団体連合会副会長)
 評議員(高知県身体障害者連合会副会長)
 評議員(京都市身体障害者団体連合会副会長)

※任期は理事・監事が平成27年5月31日、評議員が平成27年4月30日まで



第2回定例評議員会の様相